

# NEWS RELEASE

キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社

## 新開発のUVジェルインク搭載により高生産性と幅広いメディア対応を実現 64インチ対応 UV硬化型大判プリンター“Océ Colorado 1640”を発売

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長：坂田正弘、以下キヤノン MJ)とキヤノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社(代表取締役社長：峯松憲二)は、主にサイン&ディスプレイ市場を対象に、オセ社(Océ Holding B.V.、本社：オランダフェンロー市、CEO：Anton Schaaf、以下オセ)製の64インチ対応 UV硬化型大判プリンター“Océ Colorado(コロラド) 1640”を2018年4月より発売します。



Océ Colorado 1640

キヤノン MJグループは、中期経営計画においてプロダクションプリンティング事業を成長戦略の柱の一つに位置付け、事業の強化に取り組んでいます。

このほど、主にサイン&ディスプレイ市場を対象とした、オセ初の64インチ(約1.6m幅)ロール to ロールプリンター“Océ Colorado 1640”を発売することにより、プロダクションプリンティング事業の強化・拡大を進めます。

岩崎通信機のデジタルラベル印刷機「LabelMeister(ラベルマイスター)」(2017年2月発売)、木材やアクリルなどの印刷にも対応する UV硬化型大判フラットベッドプリンター「Océ Arizona 1280GT」(2018年1月発売予定)とあわせて展開することで、ラベル、サイン&ディスプレイ、建装材向けの印刷など、幅広いニーズに対応します。

近年、サイン&ディスプレイ市場において、多品種少量印刷や短納期要求など多様な顧客ニーズに対応するためにデジタル化が進んでいます。特に広告やイベント向けの印刷は発注が短納期で集中する傾向にあり、生産性向上が求められています。

“Océ Colorado1640”は、新開発の「UVジェルテクノロジー」により、高生産性、高画質、幅広いメディア対応を実現しています。最高速モードで最速毎時159m<sup>2</sup>、高品質モードで毎時40m<sup>2</sup>の高い生産性を実現しているほか、低温でのLED硬化により熱に弱いとされるオフセットコート紙や粘着紙、壁紙など幅広いメディアへの出力に対応します。また、従来と比較して最大40%のインク使用量の削減<sup>※1</sup>を実現しており、ランニングコストの低減に貢献します。

キヤノン MJグループは、サイン&ディスプレイの屋内外向け広告印刷や、壁紙や床装飾など産業印刷向けに販売していきます。

※1 オセ調べ。同等クラスの他種インクのプリンターと比較した場合。オセのテスト環境下において。

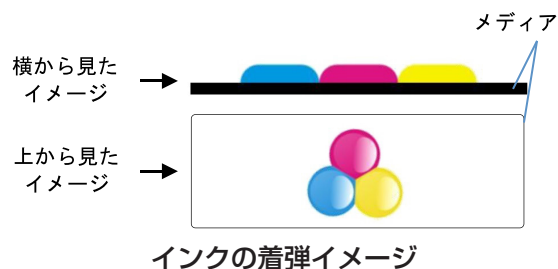
製品名	価格(税別)	発売日	販売目標
Océ Colorado 1640	980万円	2018年4月	30台/年

- 報道関係者のお問い合わせ先：キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
広報部 パブリックリレーションズグループ 03-6719-9093(直通)
- 一般の方のお問い合わせ先：キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社  
プロダクションプリンティング商品企画部 商品企画第二課 03-6719-9642
- 報道関係者用ホームページ：e-pr.canon.jp ● Océ Colorado ホームページ：www.canon-pps.co.jp/colorado

## <主な特長>

### ■ オセ独自技術「UVジェル」により高生産性、高画質、幅広いメディア対応を実現

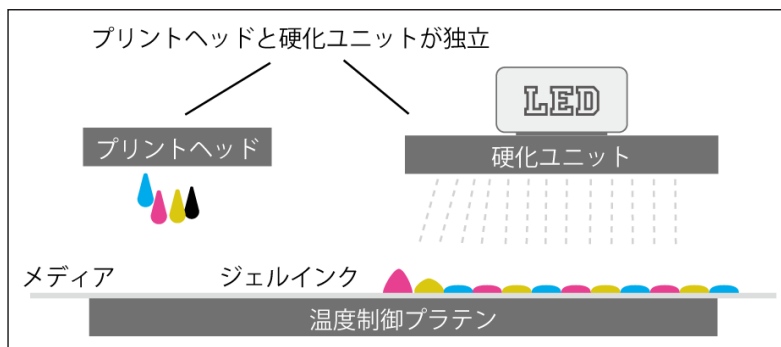
- ・新開発のUVジェルインクにより、最高速モードで最速毎時159m<sup>2</sup>、高品質モードで毎時40m<sup>2</sup>を実現。
- ・印刷物は速乾性に優れているため、印刷後すぐに後工程に渡すことができ、ワークフロー全体の作業効率が向上。
- ・低温でUV硬化をするため熱負荷が少なく、熱に弱いとされるオフセットコート紙や粘着紙、壁紙など幅広いメディアへの出力に対応。
- ・低臭気なため、UVインクで対応が難しいとされる室内向けの印刷物に対応。
- ・従来と比較して最大40%のインク使用量の削減<sup>※1</sup>を実現しており、ランニングコストの削減が可能。
- ・インクの温度調整技術により、メディアへの着弾後にジェル状となり、正確なドットゲインコントロール(ドットサイズを拡大すること)を行うことで、正確な着弾位置を保ち、ほかの色と混ざりづらいため、高品位な画像形成を実現。



※1 オセ調べ。同等クラス他種インクのプリンターと比較した場合。オセのテスト環境下において。

### ■ オペレーション負荷を低減する各種機能

- ・プリントヘッドとLED硬化ユニットが独立しているため、インクの噴射から硬化までのプロセスを分離することができ、プリントヘッドと硬化ランプ連結型の方式に比べ、インクの噴射量を増やし高生産性と高品質を実現。
- ・プリントヘッドの自動メンテナンス機能や、ノズルの目詰まりを管理する「ノズルモニタリング機構」、ノズル抜けが起きた場合に両隣のノズルを使用して自動補正する「ノズル補完噴射」機能を搭載。そのほか、2本のロールを自動で給紙切り替える「マルチロール自動給紙機能」や、メディア搬送をチェックし印刷物の品質とサイズ精度を向上させる「メディア・ステップ・コントロール機能」を搭載し、オペレーションの負荷を低減。



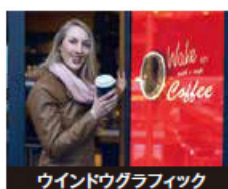
プリントヘッドと硬化ユニットが独立

## <主な想定印刷成果物>

- ・壁装飾、床装飾
- ・バックリット(電飾用途)
- ・ソフトサイネージ、店舗 POP、ウィンドウグラフィック
- ・ファインアート(絵画)



バックリット



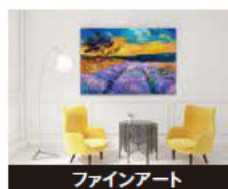
ウィンドウグラフィック



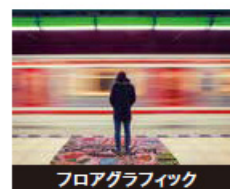
店舗POP



屋内バナー



ファインアート



フロアグラフィック

## <ロール toロールプリンターの国内市場動向>

45インチ以上のロール toロールプリンターの2016年の国内市場は約2,000台でした。今後、国内で開催される世界的スポーツイベントに向けて、サイン、屋内外広告、販促材などの印刷需要の拡大が予想されます。(キヤノン MJ調べ)

<主な仕様>

製品名	Océ Colorado1640	
印刷方式	Océ UVジェル ピエゾ式インクジェット	
プリントヘッド	UVgel 415 Printhead 2ヘッド/色	
プリント解像度	最大1800dpi	
インク	UVgel 355 ink(CMYK 4色)	
硬化方式	UV LED	
印刷速度(モード)	最高速(Max speed)	159m <sup>2</sup> /時
	高速(High speed)	114m <sup>2</sup> /時
	プロダクション(Production)	57m <sup>2</sup> /時
	高品質(High Quality)	40m <sup>2</sup> /時
	スペシャリティ(Specialty)	20m <sup>2</sup> /時
	バックリット(Backlit)	20m <sup>2</sup> /時
用紙	ロール幅	最大1,625mm
	ロール重量	最大50kg/本
	ロール径	最大220mm
	メディア厚	最大0.8mm
	ロール給紙	2本(自動フィード、切り替え)
サイズ・質量	本体寸法(幅×奥行)	3,022mm×1,093mm
	本体高さ	1,310mm
	質量(用紙含まず)	約740kg
	電源(50/60Hz)	2本、単相200V +/-10%、20A
ソフトウェア(RIP)	ONYX Thrive™ 12.2以上	
インターフェース	イーサネット(100Mbit、1Gbit)	